

ウエズレー新聞 高学年向け夏のおすすめ本

6年柳谷綾香さん紹介

読書好きな
生徒と先生、
ウエズレー会員の
おすすめ本を
紹介します。



『陰陽師0zero』 夢枕獏 作 文春文庫

平安時代、陰陽寮の学生安倍晴明は源博雅と女王を悩ます金の龍や、若者の奇妙な死を調べるうちに邪悪な呪いに巻き込まれていく。

篠崎二中図書委員 H.Aさん紹介



『都会のトム&ソーヤ』 はやみねかおる 作 講談社

頭脳明せきで金持ちの創也とサバイバル知識を持っているけど他は普通の内人が知識とサバイバルを武器にして都市を舞台に冒険する！

篠崎二中学級委員 A.Iさん紹介



『ぐるぐるの図書室』 講談社

工藤純子 廣嶋玲子 濱野京子 菅野雪虫 まはら三桃 著

この本は5つの話に分かれていて、それぞれ作者や内容も違います。しかしどの話も図書室の貼り紙を見た主人公が、ある「願い」を図書室の本を使って叶えて行きます。

気に入った話があったらもう一度読んでみると、それぞれの物語の中から学ぶことや登場人物の想いをさらに見つけることもできます。ぜひ読んでみてください。

令和6年7月吉日
篠崎第三小学校PTA
ウエズレーの会

ウエズレーの会 K.Iさん紹介



『魔女だったかもしれないわたし』 エル・マクニコル 著 PHP研究所

11歳の少女アディは「人とはちがう」という理由で魔女にされた女性たちの歴史を知り、内向きな性格の自分も昔なら「魔女だったのかもしれない」と思う。その過ちの歴史を忘れないよう村の委員会に慰霊碑を作ることを提案するのだが……。
心を閉ざしがちな少女の葛藤と成長を描いた物語。

読書の
達人に

郡敦子先生紹介



『天山の巫女ソニン』 菅野雪虫 作 講談社

天山で「夢見の巫女」として育てられたが落ちこぼれ、下界で生きることになった少女ソニンの活躍を描いた東洋風異世界ファンタジー



図書室にある
おすすめ本



『糸子の体重計』
いとうみく 作 童心社



『ギユレギユレ!』
斉藤洋 作 偕成社



『チキン!』
いとうみく 作 文研出版

夏休みが終わったら、
みんなが読んだ本も教えてね!